水・緑・空　笑顔かがやく　ふれあいのまち

広報よさの YOSANO No.34

特集
有線テレビ拡張

●今月の表紙
小中学校音楽フェスティバル（11月５日撮影）

2008
12

広報よさの　12　2008　No.34

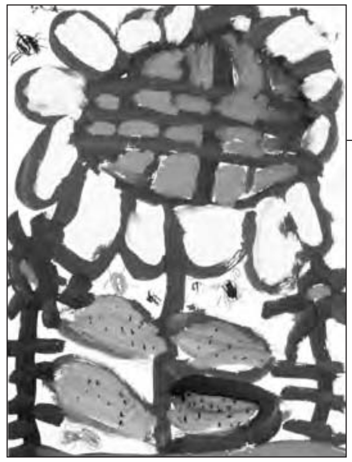
発行：与謝野町役場　編集：企画財政課

住所：〒629-2292 京都府与謝郡与謝野町字岩滝1798番地1
TEL：0772-46-3084（直通）
FAX：0772-46-4630
URL：http://www.town.yosano.lg.jp/
E-mail：kikakuzaisei@town.yosano.lg.jp

2008 ひまわり写生会

夏のひまわり十五万本イベント期間中に開催していた「ひまわり写生会」の審査がこのほど行われ、応募作品六十四点の中から各部門の入選作品が決定しました（敬称略）。

保育所・幼稚園の部



●特選
中西　玲那（加悦）

●入選
玉川　采佳（三河内）
安達　愛唯（三河内）

●佳作
田中　すず（下山田）
香山　那奈（三河内）
吉田　萌夏（三河内）

小学校低学年の部

●特選
上田　真琴（奈良県）

●入選
上田　靜奈（奈良県）
安達　　洸（三河内）

●佳作
塩見　璃子（上山田）
小林　靖晟（幾地）
山本　祐歌（幾地）

小学校高学年の部

●特選
塩見　奈那（上山田）

●入選
森　瑛美莉（岩屋）
塩見　恭平（上山田）

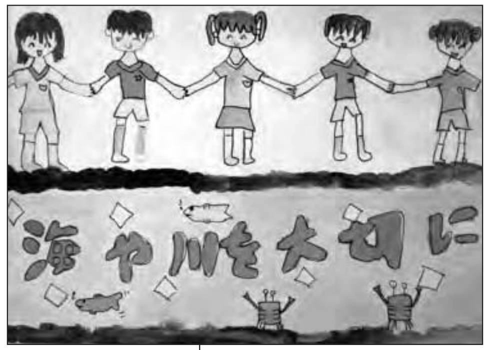
●佳作
大西　美里（幾地）
三野　菜朋（三河内）
藤田　　茜（三河内）

夏の思い出と阿蘇海への思いをキャンパスに

阿蘇海等環境改善啓発ポスターコンクール

阿蘇海環境づくり協働会議における与謝野町事業として、町内の九小学校から募集していた「阿蘇海等環境改善啓発ポスターコンクール」の審査がこのほど行われ、二百五人の児童の応募の中から入選作品が決定しました（敬称略）。入選作品二十二点は、阿蘇シーサイドパーク周辺に啓発看板として掲示されます。

●町長賞
林　良哉（石川小６年）



●教育長賞
丸谷　彩華（三河内小４年）

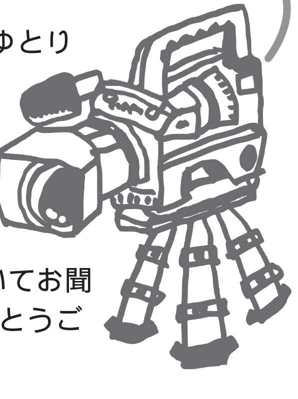
●入選
石山　詩織（岩滝小５年）
三野　菜朋（三河内小４年）
岡田　彩希（三河内小４年）
財茂　　宙（三河内小４年）
千賀みなみ（三河内小４年）
塩見　奈耶（山田小５年）
山崎友里夏（山田小６年）
杉本　絢子（石川小５年）
山中　優香（石川小５年）
野村比奈子（石川小５年）
松本　　和（石川小６年）
勝山　雄登（石川小６年）
田村　美希（石川小６年）
伊達　大智（石川小６年）
糸井　沙智（石川小６年）
村上　真央（石川小６年）
山上　雄大（石川小６年）
土肥　詩歩（石川小６年）
細見　拓斗（桑飼小３年）
吉岡　沙弥（桑飼小４年）

地域情報化計画策定のための

アンケート結果をお知らせします

与謝野町では、いつでも、どこでも、だれでもが、情報通信技術の恩恵を受け、ゆとりと豊かさを実感できる生活空間や、活力に満ちた地域社会を実現するための指針となる「与謝野町地域情報化推進計画」の策定を進めています。あわせて、旧町域の地域間格差、情報格差、不公平感を解消するために、全町域に「通信」「放送」「防災」の統合と連携を考慮した、「有線テレビ事業による情報サービス」の提供を検討しています。

そこで、テレビ環境やインターネット環境の状況、また、町有線テレビ事業についてお聞きするためのアンケート調査を実施したところ、たくさんの回答をいただきありがとうございました。今月号では、調査結果の一部をご紹介します。



アンケート調査の概要

平成二十年九月十日から九月二十二日までを調査期間とし、町内在住の二十歳以上の二千人を無作為に抽出し、アンケート調査を実施しました。

回収結果は、千四十三人から回答をいただきました。

回収率は、52・2%と非常に高く、地域情報化への関心の高さがうかがえます。

テレビ環境とインターネット環境

●テレビ環境の状況

テレビの受信状況は、「はっきり映る」（82・2%）に対して、「映りの悪いチャンネルがある」（12・1%）、「総体に映りが悪い」（4・1%）と、テレビ画質に不満があることが分かります。①

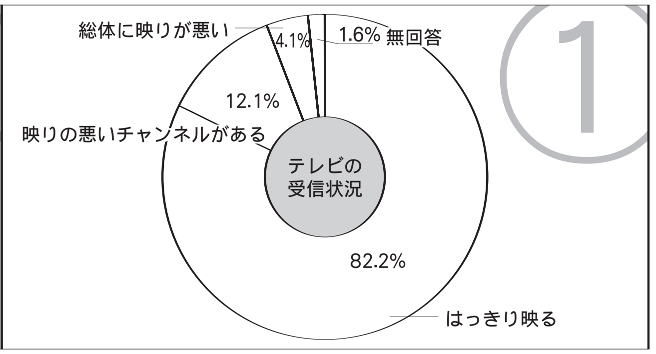
テレビの所有台数は85・2%の家庭で二台以上所有し、地デジ対応テレビは40・7%の家庭ですでに所有。さらに「将来欲しいもの」を聞いたところ、一番目が「地デジ対応テレビ」ということで、平成二十三年七月二十四日の地上デジタル放送完全移行に備え、準備や検討をされているようです。また、すでにBS、CS衛星放送を視聴している家庭は43・3%もありました。

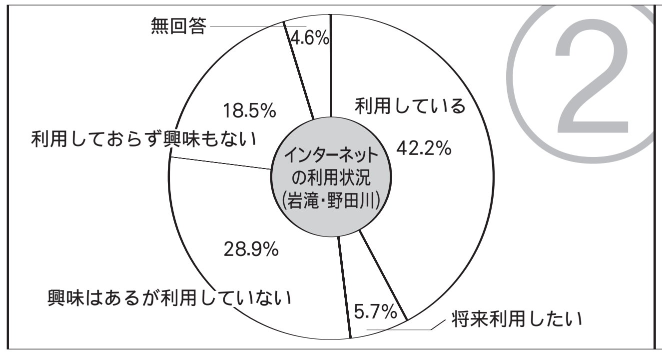
●インターネット環境の状況

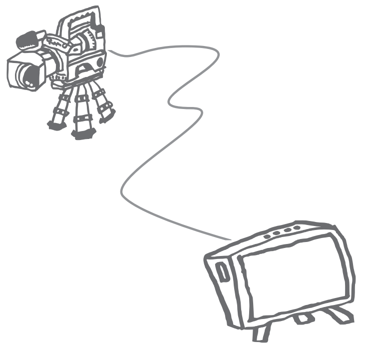
岩滝・野田川地域では、42・2%が利用している反面、「将来利用したい」（5・7%）と「興味があるが利用していない」（28・9%）を合わせて34・6%もあります。その理由として「操作がわからない」（53・2%）、「料金が高い」（24・3%）の順で、操作上の問題が大きな障壁となっていることがうかがえます。②

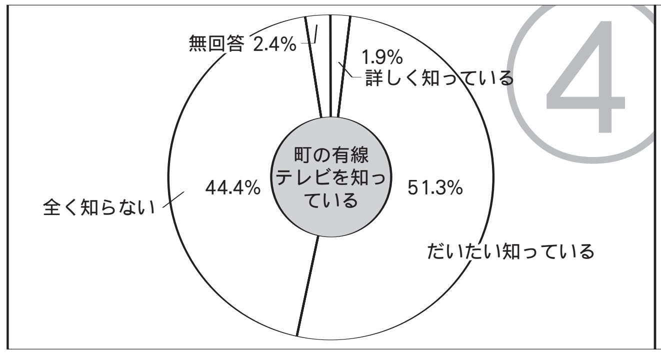
加悦地域では、「KYT-NETで利用している」（30・0%）、「NTT等で利用している」（21・9%）、「どちらも利用していない」（41・2%）でした。KYT-NET、NTT等による利用を合わせると51・9%と岩滝・野田川地域に比べ高い利用率となっています。③

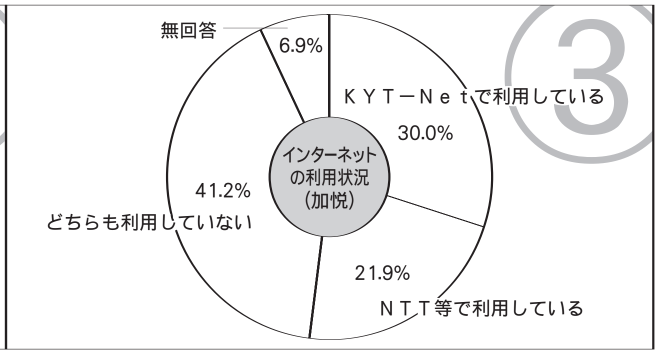
町全体のインターネット活用状況は、「ホームページでの情報入手」（36・0%）、「インターネット通販」（24・9%）、「地域情報の取得」（12・8%）、「行政情報検索」（8・4%）の順となっています。











与謝野町有線テレビの利用について

●テレビ

岩滝・野田川地域の皆さんに、「現在加悦地域で運営している有線テレビをご存知ですか」とお聞きしたところ、「詳しく知っている」（1・9%）、「だいたい知っている」（51・3%）でしたが、その反面、44・4%が「全く知らない」という回答でした。④

そこで、「町を中心とした地域のニュースやイベント情報、お知らせ等を放送する自主番組があればご覧になりたいですか」とお聞きしたところ、62・6%が「見てみたい」という回答でした。

「有線テレビの加入について」お聞きしたところ、「是非加入したい」（8・9%）、「加入したい」（42・5%）、「条件付で加入希望」（13・1%）、「関心がない」（28・2%）という回答で、64・5%の人に加入の意向があることが分かります。⑤

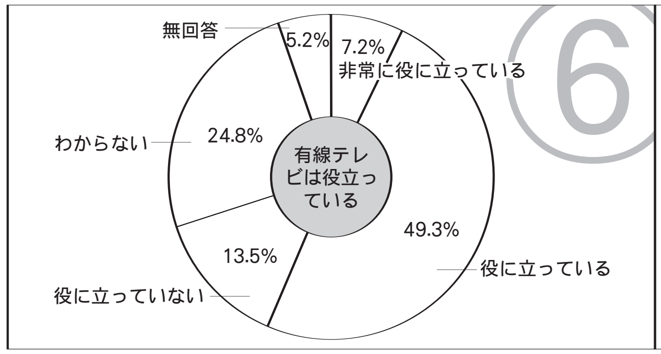
加悦地域の皆さんには「有線テレビの視聴について」お聞きしました。「週二～三回見ている」（31・4%）、「週一回見ている」（22・2%）、「月一回見ている」（18・2%）、「毎日見ている」（10・4%）の順でした。

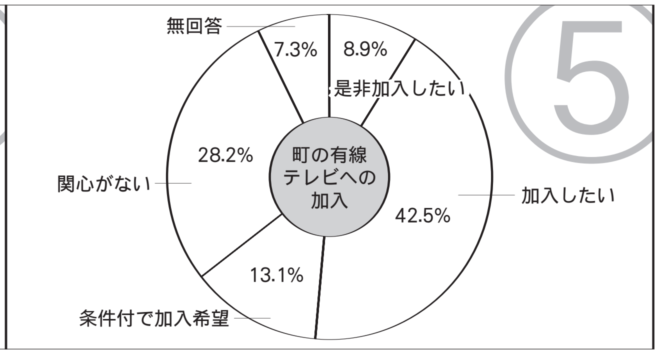
「有線テレビの文字放送や自主番組が役に立っているか」についてお聞きしたところ、「非常に役に立っている」（7・2%）、「役に立っている」（49・3%）、「わからない」（24・8%）、「役に立っていない」（13・5%）の回答で、56・5%の方に喜んでいただいている反面、「役に立っていない」人も多くあることから、求められる放送内容の充実を図る必要があります。⑥

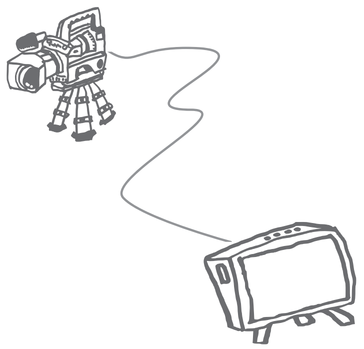
「有線テレビの継続について」お聞きしたところ、「是非継続したい」（15・6%）、「継続したい」（53・3%）、「条件付で継続希望」（3・5%）で、「加入したい」（4・9%）も含めると77・3%の人が、加入もしくは、加入継続する意向だということが分かります。⑦

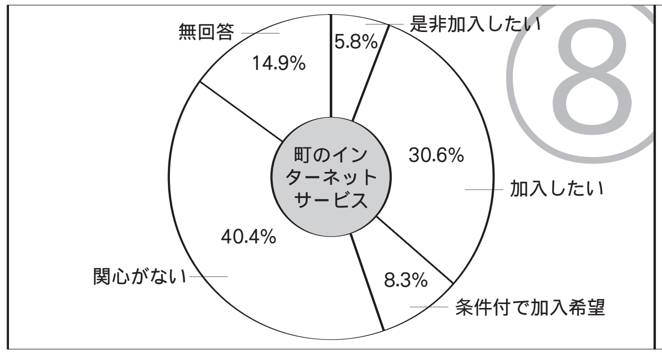
●インターネットサービス

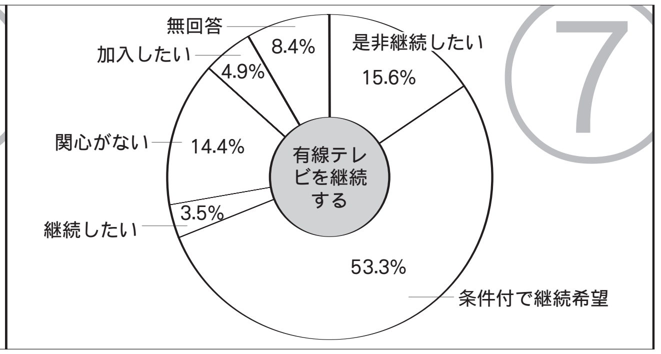
有線テレビの光ファイバー網











を活用したインターネットサービスについてお聞きしたところ、「是非加入したい」（5・8％）、「加入したい」（30・6％）、「条件付で加入希望」（8・3％）を合わせると、44・7％の人が加入意向であることが分かります。

　また、「関心がない」（40・4％）については、インターネットには関心があってもパソコンの操作上の問題で利用していない人が「関心がない」という結果にもつながっていると考えています。⑧

●データ放送について

　パソコンを利用せずに簡単にテレビで情報を見ることができるデータ放送についてお聞きしたところ、「是非利用してみたい」（15・8％）、「利用したい」（52・7％）、「興味がない」（25・6％）という回答で、データ放送の利用意向について、合わせて68・5％と高い率となっています。⑨

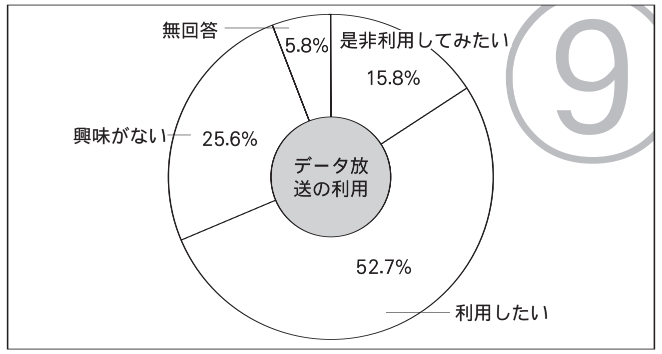
結果から

　今回実施したアンケートの結果をみると、「有線テレビ事業による情報サービス」に対して、「有線テレビへの加入意向」の64・5％や、「インターネットサービス加入意向」の44・7％、そして「データ放送を利用したい」の68・5％という非常に高い結果から、大きな期待が寄せられているということが分かります。

　当初、岩滝・野田川地域に有線テレビを拡張した場合、岩滝・野田川地域で44％以上の世帯が有線テレビに加入し、そのうち27％以上がインターネットサービスに加入していただければ運営経費が賄えると見込んでいましたので、これを大きく上回る加入意向は、有線テレビ拡張事業に向けた大きなステップと考えています。

　町では今後、有線テレビのサービス内容を精査検討し、十二月の町議会で、国の交付金の支援を受けた「地域情報通信基盤整備事業（有線テレビ拡張事業）」として、整備計画や概要等について審議をお願いすることとしています。

　あわせて、住民説明会の開催を予定していますので、日程等が決まり次第お知らせします。



「有線テレビ拡張事業」についての
お問い合わせは、企画財政課（☎46-3084）まで。

●与謝野町文化祭

①盆栽の展示　②与謝野児童合唱団のコーラス
③古代米の展示　④絵画の展示　⑤吟舞クラブ連合会の吟舞
⑥書道の展示　⑦レディースエコーのコーラス　⑧野田川マジック同好会のマジック

文化の秋。

　与謝野町の「文化の秋」を彩る行事が今年も盛大に行われました。

　十一月二日と三日には、与謝野町の文化・芸術の祭典「与謝野町文化祭」が開催されました。二日間にわたり、野田川体育館では展示発表が行われ、文化団体や個人により出展された盆栽や絵画、陶芸などの鑑賞に多くの来場者が訪れました。ステージ発表は三日、野田川わーくぱるで行われ、コーラスや民舞、大正琴などが披露されました。

　十一月五日には、子どもたちの音楽の祭典「与謝野町小・中学校音楽フェスティバル」が野田川わーくぱるで開催され、町内七校の子どもたちが共演しました。「与謝野町歌」の合唱で幕が開けると、与謝、三河内、桑飼、市場の順で、各小学校の児童が元気いっぱいに合唱や合奏を発表。そして、トリを飾ったのは、今年初めて行われた町内三中学校吹奏楽部による合同演奏。総勢六十二人で奏でられる美しい調べが会場いっぱいに響き渡っていました。

●与謝野町小中学校音楽フェスティバル

①三河内小学校の合奏　②与謝小学校の合唱
③桑飼小学校の合奏　④三河内小学校の合唱　⑤市場小学校の合奏
⑥橋立中学校、江陽中学校、加悦中学校吹奏楽部の合同演奏　⑦桑飼小学校の合唱

スナップ写真で見る

与謝野の秋 イベント目白押し！

今年の秋も、町内ではイベントが盛りだくさんでした。秋恒例のイベント風景をスナップ写真で振り返ります。

11/3「あっぷるふぁーむりんご祭」
りんご皮むき競争に挑戦する来場者の皆さん

11/3「道の駅周年祭」
フリーマーケットでにぎわった会場

11/3「加悦ＳＬ広場周年祭」
ＳＬをバッグに家族で記念撮影

11/16「YOSANOオータムフェスティバル2008」
餅つきに挑戦する女の子たち

●サクラを植樹

国際ソロプチミスト宮津が岩滝幼稚園の園児とサクラを植樹

元気いっぱいに歌う園児

勝山前会長と園児がいっしょに植樹しました

国際ソロプチミスト宮津から与謝野町にオオシマザクラの若木19本が寄贈され、11月18日に阿蘇シーサイドパークで岩滝幼稚園の園児たちと会員による植樹が行われました。

ソロプチミストは実業界で活躍する女性や専門職に従事する女性の国際的なボランティア奉仕組織で、この取り組みは、昨年宮津の組織が認証30周年を迎えたことを記念して行われたものです。

この日は寄贈された19本のうち5本を、参加した園児と会員らが班に分かれて植樹。「きれいなお花が咲くといいね」などと話しながら、スコップを使いやすしく土をかけました。植樹後には、この事業を担当した勝山比登美前会長から堀口卓也副町長に目録が手渡され、最後は岩滝幼稚園の園児による歌が披露され、植樹に華を添えました。

講演後、講師の指導によるボディワークも行われました

●ＤＶを考えるつどい

ＤＶ被害の相談を受けたら…

ドメスティック・バイオレンス（ＤＶ）について正しく理解し、知識を深める「ＤＶを考えるつどい」が11月６日、知遊館で行われました。

自身もＤＶ被害の体験がある栗岡多恵子さん（Brisaブリーザ主宰、リラクゼーション・ボディワーカー）が、「あなたの大事な人がＤＶ被害者だったら～わたしにできること・できないこと～」をテーマに講演。ＤＶ被害の相談を受けたら「疑わずに話を聞いてあげてほしい」という講師の話に、参加者は真剣な表情で耳を傾けていました。

●知遊館講演会

子どもたちの健全育成を考える

今日の青少年健全育成や、家庭・地域での子どもとの関わり方を考えようと「知遊館講演会」が11月27日、知遊館で行われました。

サマーチャレンジのインストラクターも務める田中裕幸さん（アウトドア・エデュケーションセンター代表取締役、野外活動プロデューサー）が、「子育ての忘れもの～冒険教育現場・青少年実態調査から見えてくるもの～」をテーマに講演。家庭・地域の教育力の低下や、子どもの主体的な意思を育てる子育ての話に、参加者は熱心に聞き入っていました。

青少年育成団体の指導者やPTA役員などが参加しました

グラウンドから出る一区のランナー

●加悦地域子ども愛護会駅伝競走大会

金屋地区が熱戦を制す

「第37回加悦地域子ども愛護会駅伝競争大会」が11月3日、加悦小中学校グラウンドを発着点とする15区間18.3kmのコースで行われ、加悦地域10地区の小中学生ランナーが沿道の声援を受け、たすきをつなぎました。

レースは、滝地区が１区で飛び出し、３区まで首位をキープしましたが、その後はトップが入れ替わる激しい展開。中盤以降、首位争いを演じていた金屋地区が13区でトップに立つと、そのままゴールテープを切り、初優勝を飾りました。

●ジュニアオリンピック出場

鈴木奈央美さんが１年女子走幅跳でジュニアオリンピックに出場

10月24日から26日まで日産スタジアム（横浜市）で行われた「第39回ジュニアオリンピック陸上競技大会」のＣ女子走幅跳（中学１年生の部）に、鈴木奈央美さん（加悦中１年）が出場しました。

京都府の選考会で１位となり、初の全国大会への切符を手にした鈴木さん。陸上部顧問の荻野哲弥先生が「ものおじしない性格」というように、「人数は多かったが、普通の大会と変わりなかった」と、初めての大舞台にも緊張はなかったといいます。結果は４m67を跳び、47人の出場選手中27位。「駅伝の大会に向けて練習していたこともあって、十分な練習ができず、力が出せなかった」と自己ベスト（４m72）が超えられず、上位８位のみが出場できる４本目以降に進むことができなかったことに悔しさをにじませていました。

小学校５年生のときに陸上教室で走幅跳をはじめて以来、６年生では京都府で優勝。そして、今年の夏に行われた丹後ブロック大会で優勝して出場した京都府大会では、２・３年生にまじって９位に入る健闘を見せた鈴木さんに、荻野先生は「目標を持ってやればさらに力を発揮してくれるはず」と期待を込めます。「来年の丹後ブロックで勝って、府大会に出場することが今の目標」という鈴木さん。今後のさらなる活躍が期待されます。

約二百人が参列し献花しました

●与謝野町戦没者追悼式

恒久平和の誓い新たに

「与謝野町戦没者追悼式」が11月７日、加悦地域公民館で行われ、遺族など約200人が参列しました。

式典の初めに、与謝野町の1,300有余の戦没者を偲び、参列者は冥福を祈り１分間の黙祷を捧げました。太田貴美町長や来賓の追悼の後、遺族代表の西原克代さん（与謝）が「私たち遺児は幸せにおぼれることなく、戦争を次の世代に語り継ぐ使命がある」と述べました。遺族の高齢化が進み参列者は年々減少していますが、献花の前で合わす両手には平和への願いが込められていました。

●きものをもっと楽しむ月間・日

和装のすばらしさをＰＲ

夏の「ゆかたを楽しむ月間・日」に続き、丹後地域の行政機関、商工団体、観光団体等で組織する「丹後きものＮＥＴ」では、和装のすばらしさを広くＰＲし、織物業と観光の振興を図る目的で、10月1日から11月30日までの期間を「きものをもっと楽しむ月間・日」として取り組みました。

与謝野町では、町職員が10月24日、窓口業務等できもの風着衣やきもの姿で勤務し、訪れた人らに和装の良さをＰＲしました。

商工観光課の業務風景

参加者全員で記念撮影

●きもの着付教室初心者講座

多くの着付技術を習得

10月１日から８回にわたり、与謝野町染色センターで「きもの着付教室初心者講座」が行われ、19人が受講しました。

講師に和装総合学院の長島みやこさんを迎えた今回の講座では、初心者が一人できものを着れるようになることを目的に、前半に、きもののたたみ方やきもの着上げ、袋帯二十太鼓といった帯結びの基礎を習得。後半に、名古屋太鼓や変わり結びといった応用を学びました。受講者の皆さんは、回を重ねるごとに上達し、多くの着付技術を習得しました。

がんばってます！消防団

編集●野田川方面隊

暖房器具正しく使っていますか？

朝晩の急な冷え込みに伴って、ストーブやコタツなどの暖房器具を使用する機会が増えてきます。本格的な冬の到来に備え、暖房器具の点検を行い、正しく使用しましょう。

わが家を今すぐチェック！

ストーブ本体

☑ホコリまみれではないですか？
☑古い灯油は残っていませんか？
☑芯はちゃんと上下に動きますか？

ストーブ周辺

☑棚から落ちる危険が無いか、洗濯物などを干していないかなど、周囲の安全を確認しましょう。
☑火をつけたままの給油は絶対にしないようにしましょう。

火災防止７つのポイント

1．天ぷらを揚げるときは、その場を離れない
2．寝たばこ・たばこの投げ捨てはしない
3．家のまわりに燃えやすい物を置かない
4．マッチやライターで子どもを遊ばせない
5．ストーブには燃えやすいものを近づけない
6．寝る前に必ず火元を確かめる
7．消火の備えを万全に

消防団活動のお知らせ

年末警戒
日時　12/28(日)～31(水)
※12/28～30は20:00～0:00。
※12/31は自宅待機。
場所　町内全域

出初式
日時　1/11(日)　9:00～
場所　加悦小学校体育館
内容　式典、分列行進、一斉放水
<分列行進>会場～加悦地域公民館
<一斉放水>商工会加悦支所前付近

平成20年度全国統一防火標語「火の始末 君がしなくて 誰がする」

健やか広場　▶▶たばこは百害あって一利なし

「百害あって一利なし」といわれるたばこは、多くの有害物質を含み、自分のみならず、家族や周囲の人の健康にさまざまな悪影響を及ぼします。そこで、町では、禁煙をしようと思っている人や家族の喫煙に困っている人を対象に、禁煙講演会を開催しました。

禁煙講演会「禁煙すればいいことばかり♪」

京丹後市立弥栄病院の薗田徹（そのだとおる）内科医長を講師に迎え、十一月十日、禁煙講演会を開催しました。

参加者は、健診結果報告会で保健師に勧められた人のほか、家族が申し込みをされた人も。「健康でありたい」「息子がいつの間にか禁煙をしていて、父親としても禁煙しようと思った」「肺の汚れを知りたい」など、さまざまな理由での参加となりました。

健康に与えるたばこの影響や禁煙方法についての講演が行われた後、参加者による交流会も実施しました。

参加者の禁煙失敗談

Aさん「ニコチンパッチを自分で外さないように背中に貼って、六ヵ月間たばこを吸わなかった。貼用中は吸いたい気持ちはなかった。しかし、会合時の一本のたばこが再開のきっかけに…」

Bさん「自力で一年間禁煙した。いつも吸いたい気持ちだった。家族がたばこを吸っている姿を見ると、うまそうでつい吸ってしまい、今も喫煙中。今はやめようと思っていない」

このように、参加者の中には禁煙を経験した人もいます。しかし、会合や他人が吸っている姿を見て、がんばっていた禁煙が失敗しています。

どうしてたばこをやめることができないのでしょうか。

たばこを吸いたくなるという欲求には、ニコチン中毒という身体的な要因とは別に、心理的な要因が関係しています。多くの喫煙者が禁煙にチャレンジしては失敗を繰り返しているのは、たばこがやめられないのではなく、「やめたくない」という気持ちが邪魔をして禁煙を困難にするからです。

誘惑に負けないで！

また、禁煙に成功したものと思ってほっとした時期は再喫煙しやすい時期といわれています。「一本くらい大丈夫」と思って吸ってしまうと、そのまま喫煙習慣が戻りやすくなります。お酒の席では、喫煙を我慢するのがつらくなります。アルコールも同様に脳の快楽を刺激するので、飲酒すると喫煙もしたくなります。よって、吸えない環境づくりが大切になります。

禁煙の効果

「健診の日に一日禁煙をしたら、体が楽だった」といわれる方がいました。禁煙して二十分後には血圧が正常に戻り、八時間後には血液中の酸素濃度が正常に戻るなど、禁煙直後から体にいいことが起きています。

「続かないと意味がない」。そんなことはないのです。たった一日でも効果があり、リスクが減ります。禁煙はいつからでも遅くありません。

無理なく、手軽になった禁煙治療

ニコチン置換療法

禁煙補助剤として、薬局などで手軽に購入できるニコチンガム・ニコチンパッチがあります。たばこから摂取したニコチンを、一時的に禁煙補助剤に置き換えることで、つらい離脱症状を緩和させ、ニコチンの量を減らしながら最終的にニコチン依存から抜け出す方法です。

また、新たに飲み薬の禁煙補助薬が発売されました。これは、医師の指示書が必要になりますが、禁煙率が高いといわれています。

禁煙のコツ「あいうえお」

ⓐあかるくやめよう
禁煙して良くなることを考えて！

ⓘいっきにやめよう
「節煙」より「禁煙」です！

ⓤうごいてやめよう
気分転換に運動しましょう！

ⓔえんをむすんでやめよう
周囲の理解と協力が重要！

ⓞおきあがりこぼしでやめよう
あきらめずに何回も挑戦！

禁煙は一回で成功するとは限りません。何度も挑戦して試行錯誤をしながら自分にあった禁煙方法を見つけることが鍵です。多くの人が何度目かの挑戦で成功を収めています。

なかなかできない禁煙でも、今回のような講演会に参加し、同じ目的を持った人が集まることで、情報提供の場となり、励まし合いながら禁煙のきっかけづくりができます。

図書館へ行こう！　BOOKS

今月のオススメの一冊

一般書

チーム

堂場瞬一／実業之日本社

正月に２日間にわたり繰り広げられる「箱根駅伝」。そこに「学連選抜」という母校代表としての予選突破を逃した「敗れた強者」たちで組織されたチームが出場しているのをご存知でしょうか。「寄せ集めチーム」といわれる彼らは、母校で出られなかった悔しさを胸に、襷をつなぐ。10区217.9kmに挑む迫力のドラマが描かれます。

児童書

とのさまサンタ

本田カヨ子(文) 長野ヒデ子(絵)／リブリオ出版

サンタといえば外国が舞台のお話が多いのですが、この絵本は海の近くのお城に住む遊ぶことが大好きな殿様が主人公。ある日クリスマスを知った殿様は、ツリーや煙突、靴下まで用意させて、12月24日を待ちます。用意はバッチリなのに、なかなかその日はやってきません。待ちきれなくなった殿様はついに…。

新着図書の紹介

【一般書】●『そのときあのひとはいくつ？』稲田雅子／小学館　●『あきらめるのはまだ早い』渡辺淳一／講談社　●『かわいい暮らしのからだ暦』寺門琢己／ポプラ社　●『手づくりクリスマスBOOK』パッチワーク通信社　●『謎手本忠臣蔵　上・下』加藤広／新潮社　●『午後の音楽』小池真理子／集英社　●『ぼくの好きな人が、よく眠れますように』中村航／角川書店　●『モニタールーム』山田悠介／角川書店　●『レゾリューションの対決』ロバート.B.パーカー／早川書房

【児童書】●『日本のしきたり絵辞典』深光富士男／PHP研究社　●『赤はなのトナカイルドルフ』とおやまうみひこ／メディアファクトリー　●『前略、がんばっているみんなへ』北島康介／ベースボール・マガジン　●『くるみわりにんぎょう』E.T.Aホフマン／ブロンズ新社　●『ちいさな魔女からの手紙』角野英子／ポプラ社　●『いえででんしゃはがんばります』あさのあつこ／新日本出版社　●『サンタが空から落ちてきた』コーネリア・フンケ／WAVE出版

与謝野町図書館利用者カードへの切り替えはお済みですか?

来年４月からは旧町のカードは使えなくなります！

合併してから、与謝野町カード（左写真）への切り替えをお願いしていましたが、現在までに、まだ切り替えをされていない人が多くおられます。来年の３月で合併後丸３年が経過することから、猶予期間を平成21年３月31日までとし、それ以後は旧町利用者カードは使用できなくなります。期日までに切り替えをされなかった場合、再度申請書で登録してもらうことになります。旧町利用者カードをまだお持ちの人は、氏名・住所の確認できる証明書（免許証・保険証など）といっしょに、お近くの図書館へご持参ください。すぐに与謝野町の利用者カードをお渡しします。小学生以下のお子さんは保護者同伴でお願いします。

おはなしステップアップ講習会

永崎みさと氏を講師に、パネルシアターやエプロンシアターの実演のほか、絵本の世界をさらに広げる小道具作りを予定しています。

●月日・場所（時間はいずれも午後１時30分～３時30分）

＜第１回＞12月13日（土）中央公民館

＜第２回＞１月24日（土）加悦地域公民館

●申込方法／電話・FAXで図書館へお申し込みください。

＜締切＞第１回：お問い合わせください。第２回：１月18日（日）

●募集人数／各20人程度

図書館おはなし会

＜本館＞

１月10日（土）①午前10時30分 ②午後３時

＜加悦分室＞

12月13日（土）午後３時

１月10日（土）午後３時

＜野田川分室＞

「クリスマスおはなし会」

12月20日（土）午後２時　中央公民館

●問い合わせ先／与謝野町立図書館 ☎ 46-2451　加悦分室 ☎ 43-0376　野田川分室 ☎ 43-0087

●開館時間／午前10時～午後６時　　●休館日／毎週月曜（本館・加悦分室）毎週火曜（野田川分室）毎月最終木曜（共通）

☆年末年始の休館日／12月28日（日）～１月４日（日）　※本館・加悦分室は１月５日（月）が休館日のため、１月６日（火）から開館します。野田川分室は１月５日（月）から開館します。

British Times［第3回　クリスマスの過ごし方］　国際交流員 Lok Yin's コラム

家族と離れている在日欧米人にとって、１年間で一番寂しいと感じる時は、今月のクリスマスかもしれません。なぜならば、西洋ではクリスマスは１年中でもっとも大事で、家族や親戚と過ごす日だからです。日本と違って、学校や仕事を休み、皆実家に戻り、温かい雰囲気の中でゆっくりしてご馳走をいただきます。

私も今年のクリスマスを楽しみにしていますが、実は、子どもの時は祝いませんでした。香港に住んでいた時、家族がキリスト教を信じていなかったため、その習慣はありませんでした。

クリスマスを祝い始めたのはスコットランドに引越したあとからで、毎年母がツリーを飾ることになりました。「祝い始めた」といっても、ツリーだけのことです。初めてイギリスでクリスマスを過ごした時は、サンタがプレゼントを届けてくれるお礼として飲み物やおやつを準備しておいて、プレゼントもちゃんといただいたのですが、サンタを信じていませんでした。イギリスでは信じていなかったらサンタは来ないと言われていますから、これから毎年サンタさんからのプレゼントは来ないでしょう(笑)。母がキリスト教徒になってからも仕事が忙しかったので、クリスマスを祝う意識は弱かったです。

高校生になって、学校のクリスマス舞踏会に参加したり、クラスメートにカードをあげたり、学校で特別なクリスマス給食を食べたりすることになりましたが、本格的に25日を祝うようになったのは、主人の家族に誘われてからのことです。

今もクリスマスのことを考えると、プレゼントやおいしい食事を支度する姿、家のツリー、ろうそく、カード、リースの飾りつけで温かく包まれた家の雰囲気などを楽しく思い出します。何時間もかけて、パンやスモークサーモン、ガチョウ、野菜、ポテト、ケーキ、アイスクリームなど、山と積んだたくさんのおいしい食べ物をいただいた後、暖炉の前でのんびりと、プレゼント交換をしたり、おしゃべりやゲームをしたりしながら、ずっと家族と一緒に時の経つのも忘れて一日を過ごします。

私は今年の12月25日は休みませんし、伝統的な食べ物も用意できないですが、日を替えて静かに自分流のクリスマスを祝いたいと思っています。皆さんはどのようなクリスマスを過ごしますか。

時の贈り物［第32回　与謝野鉄幹 大江山を歌う］　まちの文化財

与謝野町ゆかりの歌人、与謝野鉄幹（寛）がかつて書き残した、左のような色紙が町内に残っています。

飛ぶ雲に秋の日ひかりそのもとに大江の山のもれるうすべに　寛

【歌意】真夏に比べ低くなった陽光が空の雲に当たって光り輝いている。その空のもとには大江山連峰が広がり、山肌一面がこれまた紅葉によって薄紅色に輝いている。

昭和六年十一月にこの地を訪れた鉄幹が大江山の紅葉をうたったものです。

色紙には「西山荘即事」の添書きがあります。西山荘とは、加悦の俳人・夏川庵鉄山こと杉本治助が自邸内に設けた隠居所のことで、鉄幹がこの場所で作った歌であるとわかります。

この歌はのちに「飛ぶ雲に秋の日あたりそのもとに大江の山の盛れるうす紅」と改められ、当時鉄幹が刊行していた雑誌『冬柏』などに掲載されました。

このとき鉄幹は、父・与謝野礼厳の生前の功績を讃える地元有志がこの年に建立した「礼厳法師追念碑」の除幕式に出席するため、温江の地を訪れました。

左の写真は除幕式当日のもので、中央左側の洋装の人物が鉄幹です。現在も残るこの追念碑を、鉄幹は先に紹介した大江山の短歌と共に、次のように詠みました。

岩に彫り我父の名を光らしむ情けあるかな与謝の里人　寛

鉄幹が丹後の人々に寄せる感謝の念が、歌から伝わってくるようです。

（与謝野町教育委員会）

功績・功労をたたえて

振興局長から旭日双光章を授与される野口さん

秋の叙勲　旭日双光章

野口純一さん（算所）

平成二十年「秋の叙勲」が十一月三日に発表され、野口純一さんが旭日双光章を受章されました。

野口さんは昭和四十九年に三十七歳という若さで加悦町議会議員に初当選して以来、六期連続二十四年の長きにわたり在職され、その間、正副議長や建設常任委員会の正副委員長など議会の数々の要職を歴任。円滑な議会運営と住民の期待に応える施策の実現に尽力されたほか、町政と地方自治の発展に大きく貢献された功績が評価され、今回の受章となりました。

優良公民館（文部科学大臣）表彰

岩滝地域公民館

文部科学省が、全国の公民館の中で、事業内容や方法に工夫をこらし、地域住民の学習活動に貢献しているものを表彰する「第六十一回優良公民館表彰」の表彰館の一つに、岩滝地域公民館が選ばれました。

岩滝地域公民館は地域の生涯学習の拠点として、乳幼児や親同士が交流できる子育てふれあい広場や、児童が土曜日や放課後を有意義に過ごせるさまざまな講座を実施しています。さらに、高齢者の絵手紙教室や水墨画教室などにも取り組み、生涯学習の振興に成果を上げていることが評価され、今回の受賞となりました。

子育てふれあい広場の様子

近畿公民館連絡協議会
優良職員表彰

糸井範子さん（岩滝）

岩滝地域公民館の前館長の糸井範子さんが、十一月十四日に大阪府箕面市で開催された第五十六回近畿公民館大会において、「平成二十年度近畿公民館連絡協議会優良職員表彰」を受賞されました。

糸井さんは平成十年に岩滝中央公民館（当時）の館長に就任して以来、平成二十年三月末に退職するまで、子どもの体験活動事業や一般成人のための生涯学習講座をはじめ、知遊館ホールでの音楽会や映画会、子育てふれあい広場などに取り組まれ、住民に親しまれる公民館づくりに大きく貢献された功績が評価され、今回の受賞となりました。

京都府教育功労者表彰

小牧恵子さん（三河内）

京都府人権教育企画推進委員を務める小牧恵子さんが、京都府の教育の振興に貢献された人や、教育行政の発展に貢献された人に京都府教育委員会から贈られる「平成二十年度京都府教育功労者表彰（社会教育功労）」を受賞されました。

小牧さんは京都府人権教育企画推進委員会発足時から委員を務められ、人権教育に関する貴重な提言をしてこられました。また、京都府連合婦人会において要職を歴任され、地域の絆づくりや男女共同参画の推進を目指しさまざまな取り組みを進めるなど、社会教育の振興に大きく寄与された功績が評価され、今回の受賞となりました。

府民の消防賞

谷田久典さん（加悦）

平成二十年度京都新聞社「府民の消防賞」表彰式が十月二十二日、京都新聞社本社で開催され、与謝野町消防団長の谷田久典さんが同賞を受賞されました。

この表彰は、府民の生命と財産を守るため、消防・防災活動や人命救助を積極的に推進し、地域住民の信望と他の模範となる顕著な功績をあげた消防団員や消防職員などに対し、京都新聞社から贈られるもので、今年度は個人六人と一団体が表彰されました。

谷田さんは二十七年間消防人として努められ、郷土防災や予防消防の徹底に大きく貢献された功績が評価され、今回の受賞となりました。

加悦第２分団消防ポンプ自動車を更新しました

問 総務課（消防安全係）☎ 46-3004

今回更新された消防ポンプ自動車

与謝野町消防団加悦第二分団（与謝校区）の消防ポンプ自動車がこのほど更新され、十月十九日に加悦庁舎において、太田貴美町長から消防団に引き渡された後、谷田久典団長から加悦第二分団に配属されました。

これまでの車両は、昭和六十三年十一月に配属され、二十年もの長きにわたり、火災現場や防火活動等で活躍しましたが、老朽化が進んできたため、今回の更新となりました。購入費用は千七百五十三万円。

何よりもこの消防車が火災現場で活躍しないことが一番です。皆さんで「火災ゼロのまち」を目指しましょう。

⑩月入札結果

問 総務課 ☎ 46-3003

入札日	工事番号	工事名	工事概要	施行場所	業者数	落札業者名	予定価格（千円/税抜）	最低制限価格（千円/税抜）	落札金額（千円/税抜）	落札率（%）	工事期間
10/2	20与住宅管工第4号	町営尾の上団地（36〜39号）屋根改修工事	屋根防水改修工	温江	5者	太田工務店	3,040	2,584	2,584	85.0	H20/10/8〜11/20
10/2	20与道橋新工第16号	和田線改良工事	ブロック積工	明石	4者	安東組	1,952	1,556	1,750	89.6	H20/10/15〜11/20
10/2	20与道橋新工第18号	庄内線側溝整備工事	自由勾配側溝工・桝設置工	岩屋	13者	㈲石田建設	4,986	3,954	4,480	89.8	H20/10/10〜H21/1/30
10/2	20与道橋新工第15号	岩屋川線道路改良（その4）工事	掘削工・側溝工・路盤工・安定処理工・表層工	岩屋	13者	㈱三野工務店	6,687	5,328	5,990	89.5	H20/10/14〜H21/2/27
10/2	20与河川改工第3号	中畦水路改良工事	大型フリューム設置工	弓木	13者	㈱タナカ工務店	8,334	6,647	7,480	89.7	H20/10/15〜H21/2/20
10/2	20与河川改工第2号	奥山川護岸改良工事	根継工・床張工・根固沈床防止工	三河内	13者	㈲石田建設	8,450	6,606	7,600	89.9	H20/10/11〜H21/2/20
10/2	20与道橋新工第17号	町道明石香河線法面対策工事	鉄筋挿入工・吹付法枠工・落石防護柵工・その他	明石	13者	㈲野口建設	12,162	9,733	10,700	87.9	H20/10/10〜12/25
10/2	20与農第4号	丸山水路改良工事	フリューム工・自由勾配側溝工・その他	石川	13者	㈱杉建	5,840	4,716	5,250	89.9	H20/10/15〜H21/3/25
10/2	20与農第3号	石田農道舗装工事	舗装工・表層工・路盤工	弓木	4者	金下建設㈱	3,720	3,009	3,009	80.8	H20/10/14〜H21/3/25
10/2	20与農第2号	日晩寺上農道舗装工事	舗装工・表層工・路盤工・路床安定処理工	香河	4者	金下建設㈱	3,990	3,221	3,221	80.7	H20/10/11〜H21/3/25
10/2	20与公下維第1号	石田第２マンホールポンプ場制御盤移設工事	制御盤移設工	弓木	6者	㈱山添電気岩滝支店	1,749	1,294	1,626	92.9	H20/10/9〜12/5
10/2	20与特下第16号	上山田地区面整備②工事	開削工・人孔設置工・公共汚水桝設置工	上山田	10者	カヤ興産㈱	41,754	33,537	33,537	80.3	H20/10/10〜H21/3/25
10/2	20与特下第15号	四辻地区面整備①工事	開削工・推進工・圧送管布設工・その他	四辻	10者	丹後北都不動産㈱加悦支店	47,208	37,541	37,541	79.5	H20/10/3〜H21/3/25
10/2	20与都市総委第1号	与謝野町土地利用・都市計画区域再編検討業務委託	都市計画区域再編検討業務	全町内	5者	㈱サンワコン京都支店	2,466	—	2,160	87.5	H20/10/9〜H21/3/25
10/16	20与住環工第1号	与謝野町BDF燃料給油施設整備工事	BDF燃料給油施設新築工	明石	6者	㈲植田建築	3,150	2,677	2,850	90.4	H20/10/27〜12/15
10/16	20与住環施第10号	野田川衛生プラント脱水棟他外壁改修工事	脱水棟外壁改修工	石川	6者	太田工務店	3,890	3,306	3,306	84.9	H20/10/27〜12/10
10/16	20与福工第4号	桑飼保育園水洗化改修工事	水洗化改修工	明石	6者	太田工務店	4,560	3,814	3,814	83.6	H20/10/27〜12/5
10/16	20与水改第11号	宮野下橋水管橋仮設工事	仮設水管橋設置工・仮設配管設置工	加悦	10者	砂後建設㈱	7,880	6,606	7,080	89.8	H20/10/28〜12/19
10/16	20与特下第20号	石川地区面整備④工事	開削工・人孔設置工・公共汚水桝設置工	石川	10者	丹後北都不動産㈱加悦支店	26,245	20,926	20,926	79.7	H20/10/18〜H21/3/25
10/16	20与特下第17号	加悦地区面整備①工事	開削工・マンホールポンプ設置工・人孔設置工・その他	加悦	9者	カヤ興産㈱	35,260	28,729	28,729	81.4	H20/10/22〜H21/3/25
10/16	20与特下第19号	岩屋地区面整備①工事	開削工・マンホールポンプ設置工・人孔設置工・その他	岩屋	9者	㈱川見建設丹後支店	37,343	30,268	30,268	81.0	H20/10/24〜H21/3/25
10/16	20与特下第18号	上山田地区面整備①工事	開削工・マンホールポンプ設置工・推進工・人孔設置工・その他	上山田	8者	福井建設㈱丹後営業所	38,453	31,329	31,329	81.4	H20/10/25〜H21/3/25

町営バスの愛称と車体ラッピングデザインが決定

愛称は「コミュニティバス　ひまわり」に

問 企画財政課 ☎46-3084

平成二十一年三月十六日から運行する町営バスが、「私たちのバス」として親しみや愛着を持ってもらえるように、また、バスが運行されていることを広く知ってもらうために、愛称と車体ラッピングデザインを公募していました。

愛称には二十八人から三十二点、デザインには二十四人から二十五点の応募があり、与謝野町地域バス運営協議会において審査し、次のとおり最優秀賞が決定しました。

岩崎さんの原画をもとに作成した車体ラッピングデザイン

■愛称

「コミュニティバス　ひまわり」

【採用者】小柴雅樹（こしばまさき）さん（兵庫県宍粟市）

【愛称の説明・趣旨】町の花です。

■デザイン

【採用者】岩﨑紀子（いわさきのりこ）さん（三河内）

【デザインの説明・趣旨】まちの将来像のテーマをイメージすると、美しい自然が思い浮かびました。その中で町の花として「ひまわりの花」、そして虹には夢が感じられ、虹が出れば子どもも大人も笑顔になれると思います。笑顔あふれる町、そんな願いをこめてデザインしました。

加悦土地改良区が29年の歴史に終止符

加悦土地改良区事業完了記念式典

問 農林課 ☎43-2191

昭和五十四年に設立以来、二十九年にわたって府営ほ場整備事業に取り組んできた与謝野町加悦土地改良区（細井拓一（ほそいたくいち）清算人代表／組合員二百五十五人）。平成二十年十二月末をもってすべての事業を終える運びとなったことから、事業完了記念式典が十月三十日、加悦保健センター（元気館）で行われ、関係者約六十人が出席しました。

加悦土地改良区は、与謝、滝、金屋、後野地区の不整形で点在した農地百三十七ヘクタールを、整形で大型機械の入る大きなほ場にしていこうと京都府に申請し、府営によるほ場整備事業に取り組まれたもので、昭和五十四年度から六十一年度までの八年間に十二億八千万円の巨費が投じられました。

以後、農業の後継者を育成する担い手育成支援事業や、子どもたちに農業の大切さを伝える二十一世紀土地改良区創造運動に取り組むとともに、関係農家の受益者分担金二億四千八百万円の借入金を毎年年次償還してきました。このほど、二十年間の借り入れ期間が到来し、今年三月に一人の滞納者もなくすべての返済を完了。五月三十日には京都府知事から加悦土地改良区解散の認可を受け、清算業務を行ってきました。

この事業により、近代的な農地に生まれ変わるとともに、平成六年に開通した国道一七六号加悦谷バイパス計画の際にも、関係農家が協力し合って土地を生み出すなど、事業推進に大きな役割を果たしてきました。

長きにわたり事業の推進にご尽力いただきました細井拓一旧理事長をはじめ、多くの関係者の皆様に敬意を表しますとともに、大事業の完了を心よりお喜び申し上げます。

開会の挨拶をする細井清算人代表

幼児の交通安全教育に力を入れています

与謝野町交通安全対策委員会だより

問 総務課 ☎46-3003

●親子交通安全教室

交通安全対策委員会では、幼稚園・保育所（園）の協力のもと、幼児交通安全教育に力を入れており、秋の交通安全教室では、「渡る」をテーマに横断歩道や信号機を渡る訓練に取り組みました。子どもたちと一緒に保護者の皆さんも真剣に取り組んでいただき、有意義な教室となりました。

●交通安全旗（黄色い旗）の取り組み

交通安全の啓発と意識の高揚を図るため、町内の全幼稚園・保育所（園）において、手作りの黄色い交通安全旗を作成していただきました。この旗は、玄関先に掲げたり、交通安全教室や登園（所）時などに活用されています。

ドライバーの皆さんは、黄色い旗を見かけられましたら、より一層の安全運転をお願いします。

親子で手作りの交通安全旗を作成

三河内幼稚園交通教室

岩滝幼稚園親子交通教室

岩滝保育所親子交通教室

シリーズ

男女共同参画

第9回

地域おこし

女性の元気によって地域を活性化している事例が全国で数多くみられるようになってきています。現在のまちづくりは、女性も男性も老いも若きも、得意な分野で参画することで、まちを活性化させるといったまちづくりが主流となっています。

地域おこしは、女性も男性も一緒になって地域の福祉や教育、環境等の問題に取り組む必要があり、まさに男女共同参画の一つのあり方です。女性は、育児、家事、介護、家計のやりくりなどの豊富なキャリアを持っており、最近では、環境や福祉といった分野にも生活者の視点が必要だと言われています。こういった多様なキャリアや考えを有効に活用することが今のまちづくりに求められているのです。

本町においては、実際には女性が地域活動や住民活動を多く担いながらも、自治会の役員などに女性の参画が少なく、活動組織の代表は男性であるなど、女性の意見が反映されにくい慣習やしきたり、固定的な役割分担意識がまだまだ残っています。地域の習慣を見直し、女性も男性も共に参画して、対等な構成員として意思決定に関わり、結果に責任を負うことが必要です。

女性が輝き、女性が元気になればまちが変わり、まちも人も元気になります。

今月の納期

H21.1.5（月）まで
固定資産税 4期
国民健康保険税 7期

夜間納税相談窓口

12.24（水）～26（金）
いずれも午後8時まで
野田川庁舎（税務課）
※納付書、納税通知書、印鑑を持参してください。

与謝野町役場
☎46-3001（代表）

岩滝地域振興課 ☎46-3002
総務課 ☎46-3003
☎46-3004(消防安全係)
企画財政課 ☎46-3084
☎46-3085(情報システム係)
建設課 ☎46-3267
商工観光課 ☎46-3269
会計室 ☎46-3007

野田川庁舎
☎44-2081（代表）

野田川地域振興課 ☎44-2082
住民環境課 ☎44-2083
税務課 ☎44-2084
水道課 ☎44-2085
下水道課 ☎44-2086

加悦庁舎
☎43-1511（代表）

加悦地域振興課 ☎43-1512
福祉課 ☎43-1513
保健課 ☎43-1514
農林課 ☎43-2191
議会事務局 ☎43-0215
教育委員会 教育総務課 ☎43-2192
教育委員会 教育推進課 ☎43-2193

まちのうごき

平成20年10月末現在

人口	25,111人	(－5)
男	11,851人	(＋1)
女	13,260人	(－6)
世帯数	9,035戸	(＋7)

おめでとうございます（敬称略）

町内に配布している
広報誌には掲載しています

お悔やみ（敬称略）

町内に配布している
広報誌には掲載しています

この欄で紹介する出生とお悔やみは、10月16日から11月15日までの届け出分です。役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。